
第 1 章 金 沢 市 の 概 要

1. 地 勢
2. 市 域 略 図
3. 福 祉 健 康 局 の 概 要
4. 人 口 統 計
5. 人 口 動 態 統 計

1-1 地 勢

本市は、石川県のほぼ中央に位置し、西は日本海に面し、東は山地で富山県に接する。市街は金沢城址を中心に広がり、犀川、浅野川の清流が市内の南北を貫流する。5世紀近く戦禍にさらされることがなかったため、藩政時代からの古い家並みや土塀等を数多く残し、豊かな緑樹と相まって、本市固有の美しいたたずまいを見せ、森の都と呼ばれるにふさわしい都市である。

地形は、市域の東部から南部にかけて白山山系などの山地によって構成され、西部から北部にかけては沖積平地をなし、金沢平野の北部を占める。市域の東南部が標高1,644mの奈良岳、西端が日本海の汀線、北端が河北潟の干拓地で南東から北西に向かって大きく傾斜した地形を呈している。

市制施行：明治22年4月1日

市 木：梅

